

知立市	所属議員	杉浦 弘一
------------	------	-------

全トヨタ労連 29期(後)統一テーマ 経過報告シート 永井グループ

産業目線

【活動項目】 ② 産業誘致		【活動テーマ】 企業誘致の推進
到達目標	【 29 期後半期 】 産業ゾーンの優先順位付けと基盤整備 【 中 長 期 】 2025 年度末までに、新規企業誘致の実現	
前回まで 活動状況	1. 新たな産業ゾーンの設定（4か所） 2. ワンストップ窓口の設置 3. 工場立地法にかかる緑地面積率等の緩和について	
今回 具体的活動 今回の進捗 【 ○ 】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	＜一般質問及び質疑での訴求とフォローの実施＞ - 企業誘致活動の促進 - 新産業ゾーンの優先順位付け - 開発手法の検討 - 地権者との合意形成 - ワンストップ相談窓口の充実 - 企業誘致推進検討部会の新設（14 課） - 再投資促進制度の整備 - 進出企業に対する優遇措置の検討・確立 ・担当課との上記についての進捗確認とフォロー	【図や活動の様子が分かる写真など】
今後の活動	1. 企業誘致事業計画の進捗確認 2. 企業誘致推進検討部会の傍聴	

知立市

所属議員

杉浦 弘一

全トヨタ労連 29期(後)統一テーマ 経過報告シート 永井グループ

組合員目線

【活動項目】 ④ 子育て・教育	【活動テーマ】 待機児及び兄弟別入所者の解消								
到達目標	【 29 期後半期 】 再公募による民間保育園の確保 【 中 長 期 】 待機児童および兄弟別園入所児童の解消								
前回まで 活動状況	1. 保育時間の延長（18:00 → 19:00） 2. 逢妻保育園の0～2歳児化								
今回 具体的活動 今回の進捗 【 〇 】 ◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり	〈一般質問及び質疑での訴求とフォローの実施〉 1. 待機児童の解消対策 （1）逢妻保育園の0～2歳児化の拡大 ⇒ 今年度4月時点で待機児童：0人、10月時点で20人発生 2. 兄弟別園入所児童の解消対策 （1）民間保育園の再公募の推進 （2019年度に応募があったが、コロナ禍の影響により辞退の申出有り） 3. 日曜日・祝祭日保育の確保・拡充 （1）民間保育園の廃園による代替園の確保 ・担当課との上記についての進捗確認とフォロー ・一般質問における待機児童の解消に向けた、公共施設の複合化の提案 【図や活動の様子が分かる写真など】 <table border="1"> <caption>待機児童数</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020/4月</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2020/10月</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>2021/4月</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	時期	人数	2020/4月	0	2020/10月	20	2021/4月	0
時期	人数								
2020/4月	0								
2020/10月	20								
2021/4月	0								
今後の活動	1. 待機児童・兄弟別入所児童数の把握 2. 待機児童対策の提案（公共施設の複合化等）								

(参考) 知立市 テーマ登録背景

(1) 産業目線 産業目線①～④項目から選択

知立市取り組み項目	② 企業誘致
知立市取り組みテーマ	企業誘致の推進
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的な取り組み内容
【背景】 1. 市内2カ所の産業促進ゾーンの設定と企業誘致活動の低迷 (1) 上重原北部地区 ・地権者との合意形成が得られず、仕切り直しの状態 (2) 西町本田地区 ・民間企業による自主的な進出のみ → できれば本社機能をもつ企業を誘致したい。 2. 産業促進ゾーンの新設(2020/4月) → 八橋・牛田・谷田・西中地区	〈一般質問及び質疑での訴求とフォローの実施〉 1. 企業誘致活動の促進 (1) 新産業ゾーンの優先順位付け (2) 開発手法の検討 (3) 地権者との合意形成 2. ワンストップ相談窓口の充実 (1) 企業誘致推進検討部会の新設(14課) (2) 再投資促進制度の整備 (3) 進出企業に対する優遇措置の検討・確立

(2) 組合員目線 組合員目線①～⑥項目から選択

知立市取り組み項目	⑤ 子育て・教育
知立市取り組みテーマ	待機児童対策と兄弟別入所者の解消
選定理由・背景・思い	組織内議員の具体的な取り組み内容
【背景】 1. 待機児童の状況 ・0～2歳児の待機児童：20名(2020.8月現在) → 少しでも早く待機児童を「0」にしたい。 - 逢妻保育園の0～2歳児化及び上重原保育園の園舎増築により、7月までは0名。 2. 兄弟別園入所者の発生 ・兄弟(姉妹)別々の保育園に入所：27名(2020.8月現在) → 兄弟共に同じ保育園(幼稚園)に少しでも早く入所してもらいたい。	〈一般質問及び質疑での訴求とフォローの実施〉 1. 待機児童解消対策 (1) 逢妻保育園の0～2歳児化：24名増 2. 兄弟別園入所者解消対策 (1) 民間保育園の再公募の推進 (2019年度に応募があったが、コロナ禍の影響により辞退の申出有り) 3. 日曜日・祝祭日保育の確保・拡充 (1) 民間保育園の廃園による代替園の確保